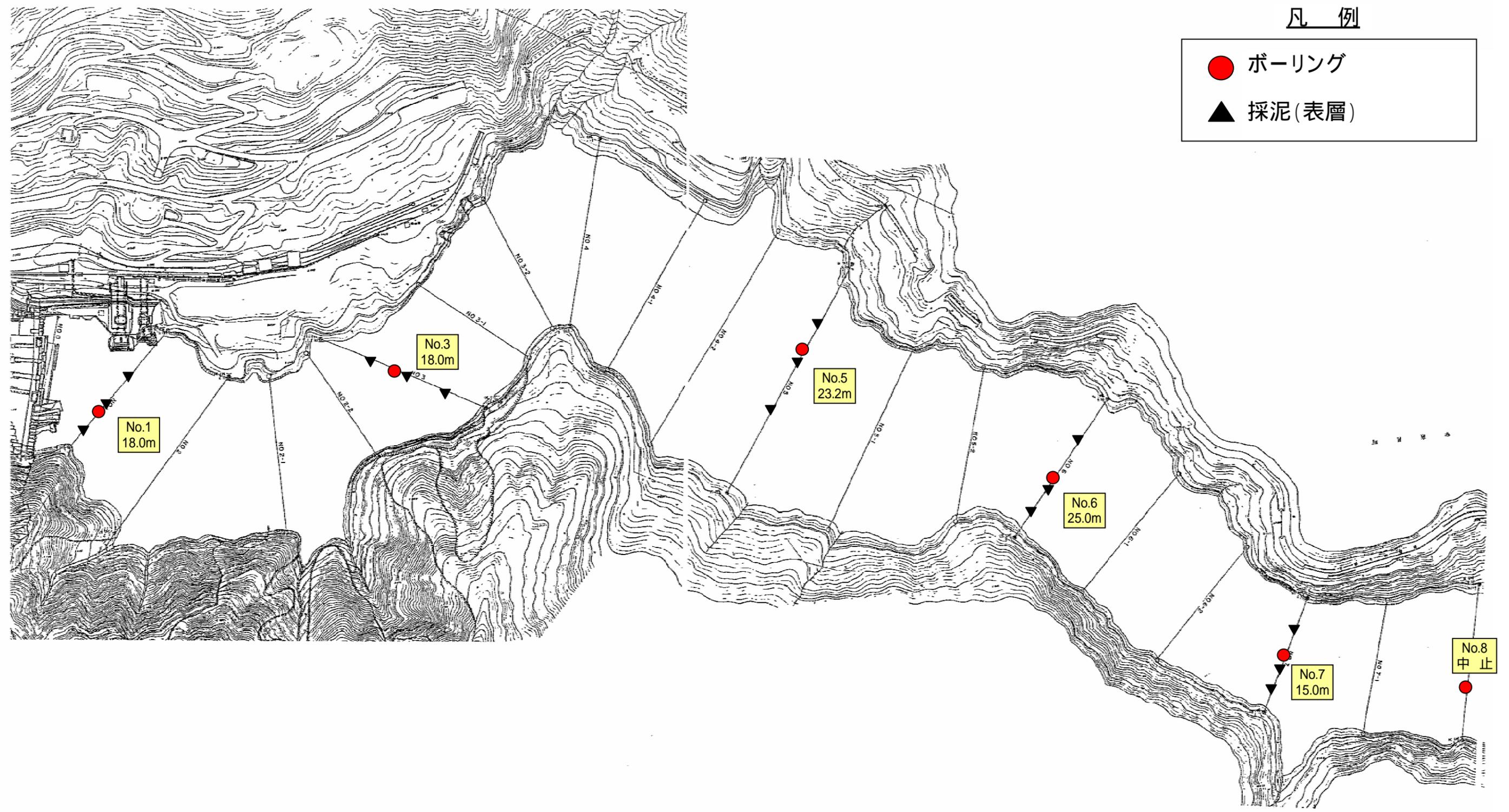


出し平ダム湛水池内ボーリング調査結果について

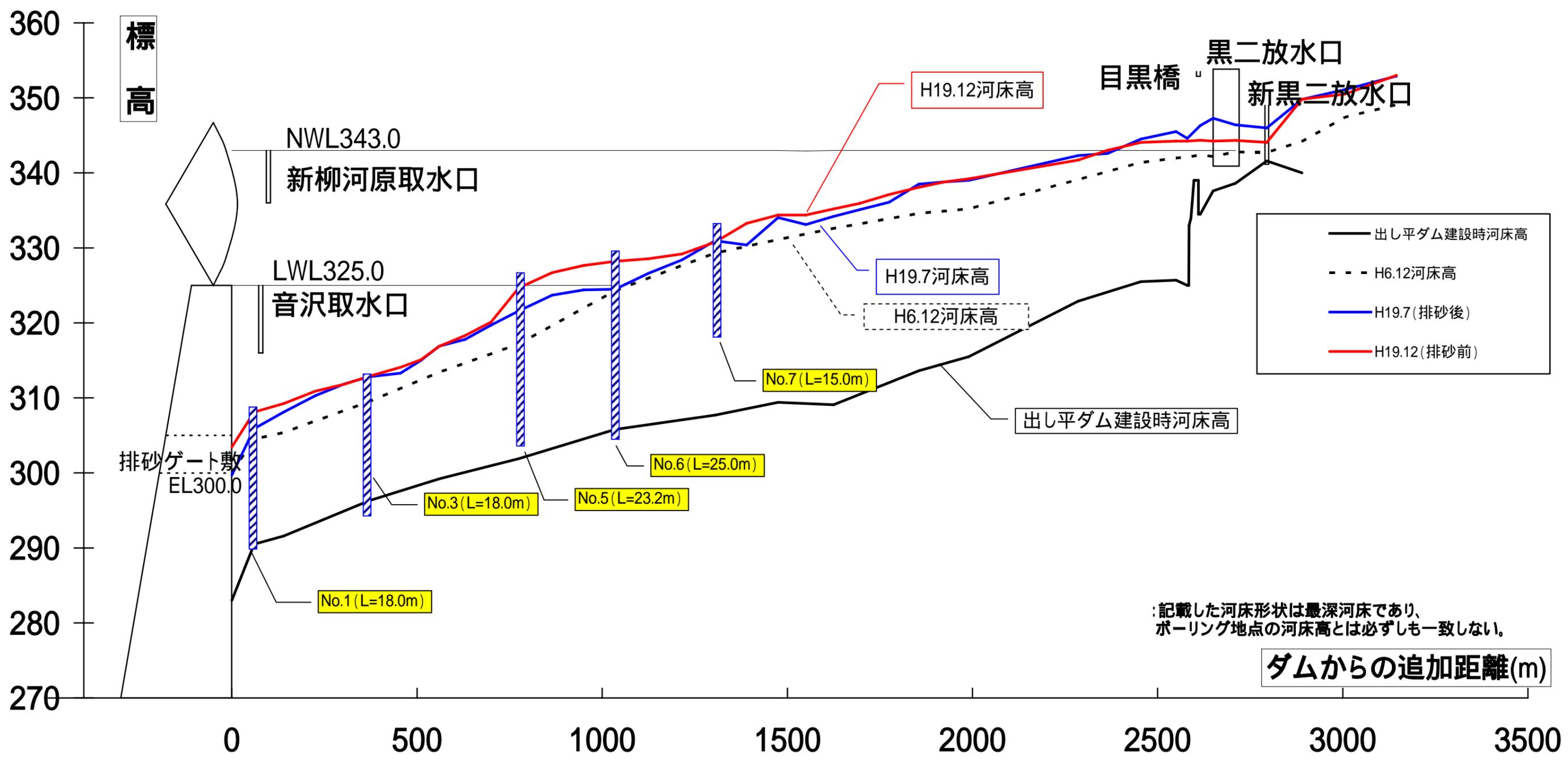
～ 目 次 ～

1 . ボーリング位置図（平面図）.....	1
2 . 出し平ダム湛水池内ボーリング調査実績工程表.....	2
3 . ボーリング位置図（縦断面図）.....	3
4 . ボーリング位置横断面図.....	4
5 . ボーリング調査結果（柱状図、コア写真）.....	7
6 . サンプルング試料分析結果一覧表.....	1 2
7 . ボーリング調査結果の総括.....	1 4

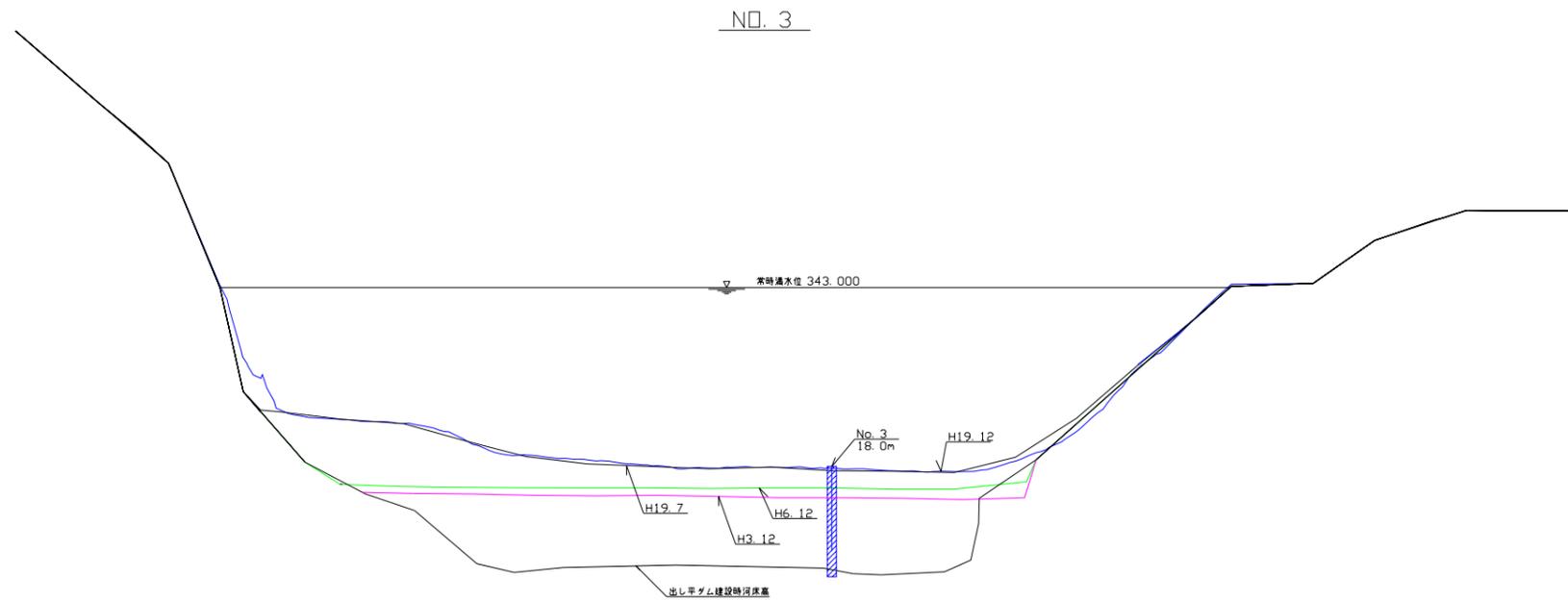
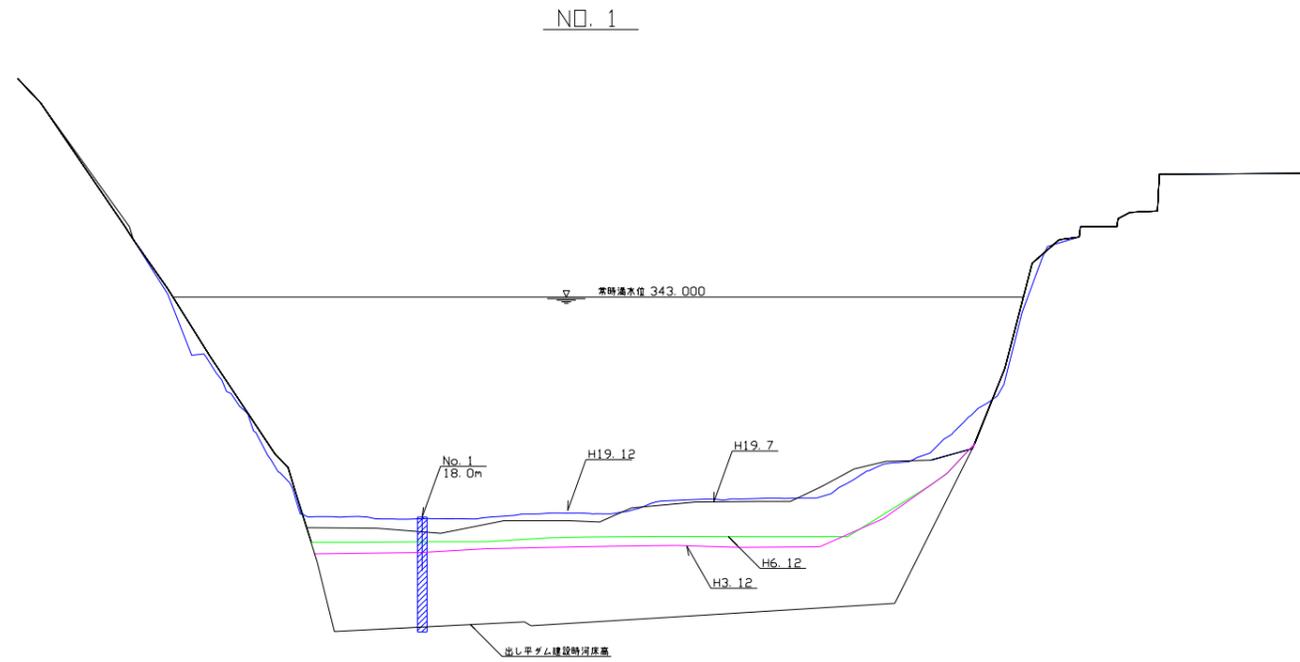
ボーリング位置図 (平面図)



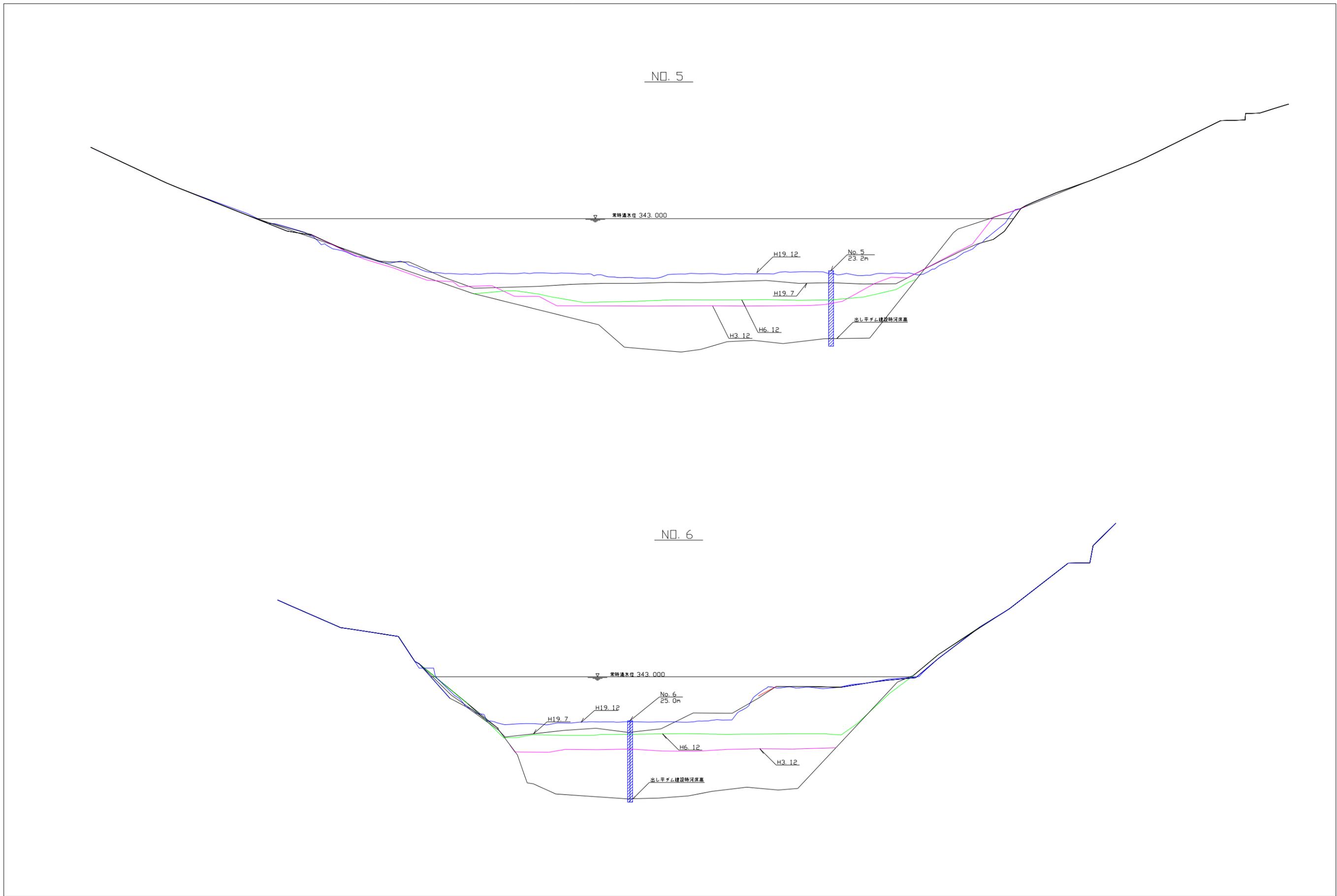
ボーリング位置図(縦断面図)



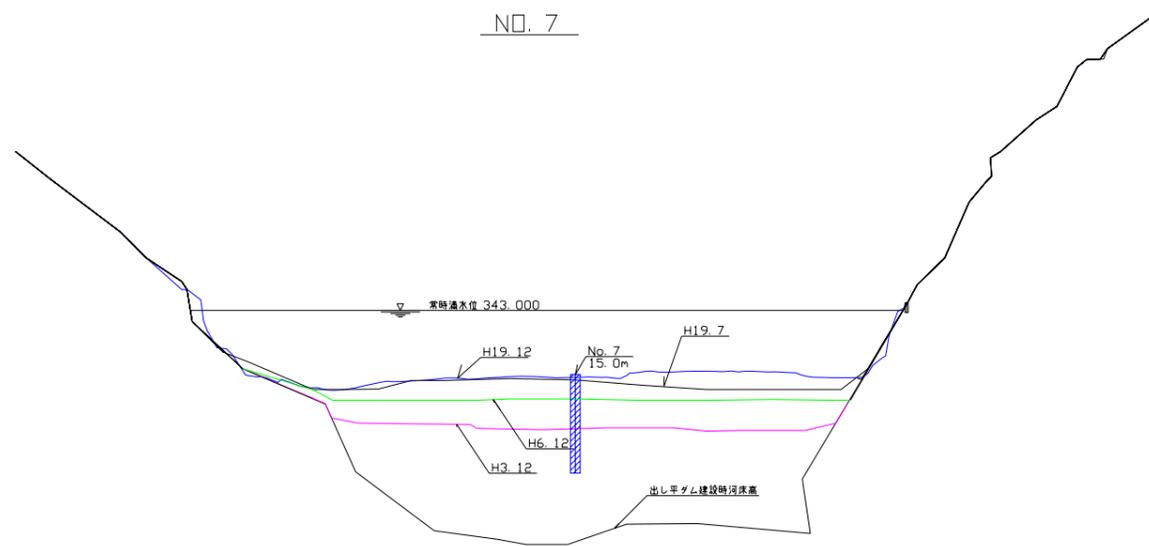
ボーリング位置横断面図 (No.1, No.3)



ボーリング位置横断面図 (No.5 , No.6)



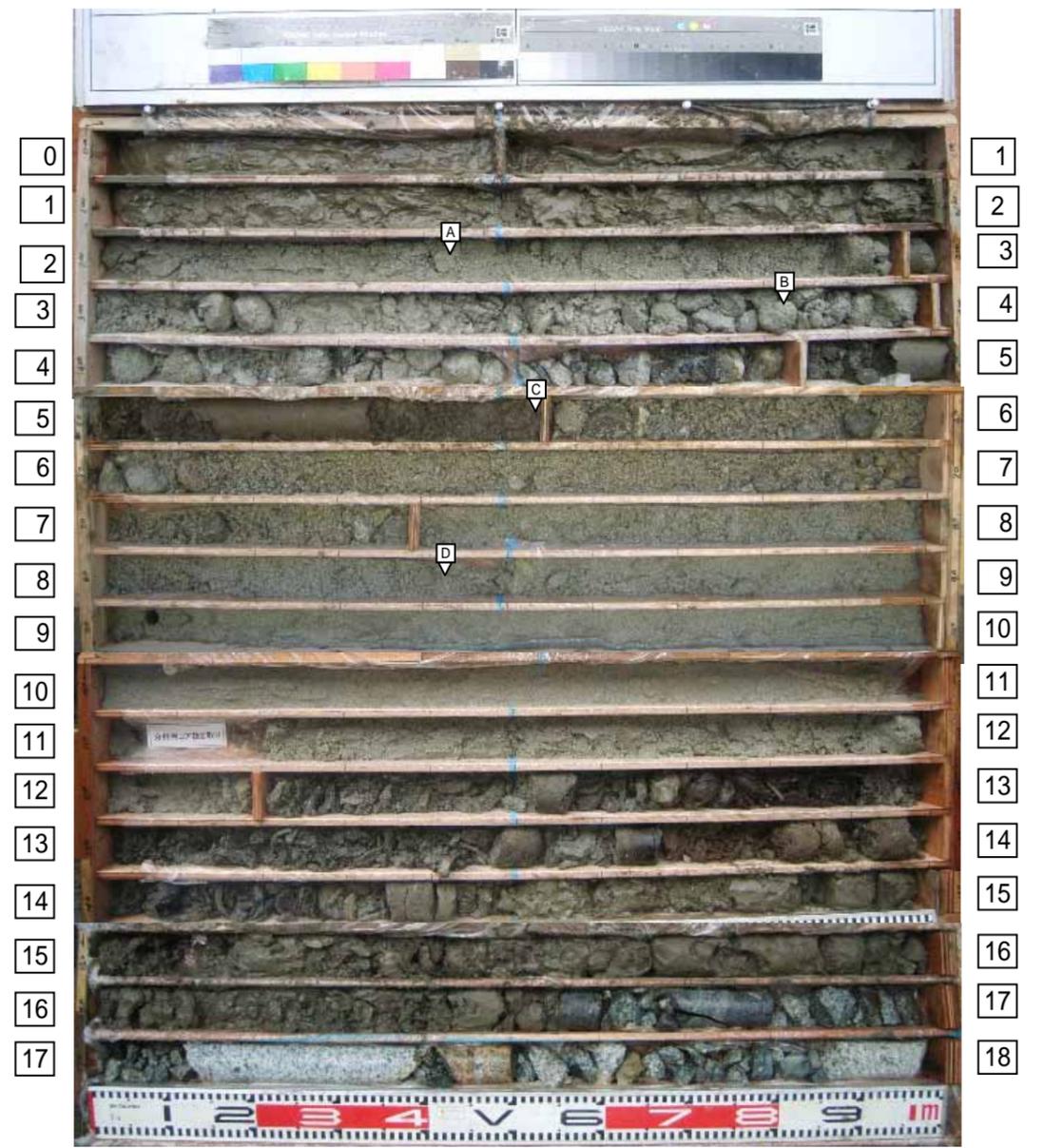
ボーリング位置横断面図(No.7)



No.1ボーリング調査結果(柱状図、コア写真)

標尺	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 名	色 調	記 事	試料番号	試料採取深度 (m)	O R P 測定		補 正 O R P 値 (mV)			
								測定深度 (m)	補 正 O R P 値 (mV)				
A H19.7 (2.43m)	2.00	2.00	粘土混りシルト	暗灰	0.00~2.00m 含水比大 シルト~粘土 腐敗臭あり 2.0m付近に木片混入			0.30	130	●			
						1-1	0.90~1.30	1.00	111		●		
									2.50			168	●
B H6.12 (3.83m)	4.85	1.85	砂 礫	灰	2.00~3.00m 中砂が主体で、全体にシルト分を若干含む 3.00~4.85m 礫を多く含む(max 5cm) 砂は粗砂が主体 4.7m腐植物(木片)を含む			4.20	185	●			
						1-3	3.85~4.25	4.20	185		●		
C H3.12 (5.53m)	5.55	0.70	シルト混り粘土	暗褐色	4.85~5.55m 暗褐色のシルト~粘土 腐敗臭少しあり 含水比中			5.00	148	●			
			1-4	5.00~5.25	5.00	148	●						
											6.30	103	●
D 排砂 ゲート敷	7.40	1.25	礫混り砂	灰	5.55~6.15m 粗砂が主体 礫max 4cm 6.15~7.40m 礫含有率少ない 粗砂が主体			7.80	-28	●			
									8.10		306	●	
													●
													●
10	12.20	4.80	砂	灰白	7.40~12.20m 細砂主体 8.50m付近に 2~3cm垂円礫があるが、全体にほぼ均質			10.80	352	●			
						1-6	10.90~11.50	11.00	370		●		
									12.00			324	●
									12.30~12.60		12.40	322	
15	14.40	2.20	木片	暗灰 褐色	12.20~14.40m やや腐食し、黒褐色となる部分が多い 複数の木片 所々に細砂を挟む			13.10	286	●			
													15.10
													●
15	16.55	2.15	シルト混り粘土	暗灰 褐色	14.40~15.55m シルト分を含む粘土 含水比大 腐敗臭あり 希に腐食した 数mm以下の木の根・木片が見られる(14.65m付近)			16.30	155	●			
						1-8	15.10~15.40	15.10	168		●		
15	18.00	1.45	礫		16.55~18.00m 3~25cmの礫からなる 垂円礫~角礫の花崗岩が主体で、比較的新鮮なものが多い					●			
					本孔完了								

No.1孔 L=18.0m



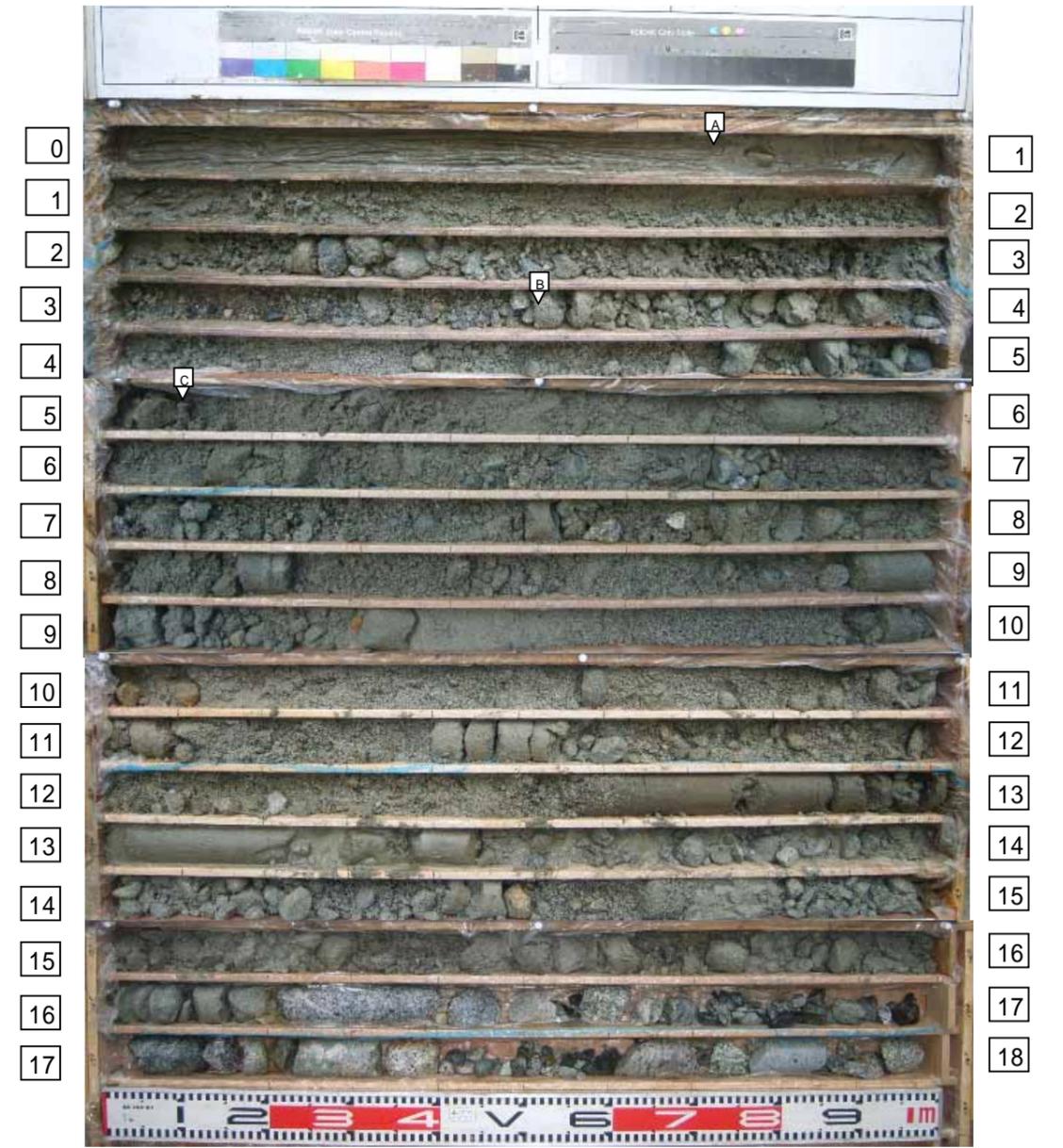
凡 例

- : 主に礫あるいは砂の箇所
- : 主に粘土、シルトあるいは木片であり、有機物指標が小さい箇所
- ◇ : 主に粘土、シルトあるいは木片であり、有機物指標が比較的高い箇所

No.3ボーリング調査結果(柱状図、コア写真)

標尺	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 名	色 調	記 事	試料番号	試料採取深度 (m)	O R P 測定		補 正 O R P 値 (mV)
								測定深度 (m)	補 正 O R P 値 (mV)	
A H19.7 (0.70m)	0		砂混りシルト	暗灰、褐色	0.00~1.20m 褐色のシルト多く含む 若干土臭あり 深くなるにつれ砂分多くなる					
	1.20	1.20				3-1	0.70~1.00	0.80	114	
	2.20	1.00	砂	灰白	1.20~2.20m 中砂主体 所々にシルト含む	3-2	1.60~2.00	1.80	338	
B H6.12 (3.50m)	2.20		砂礫	灰、灰白	2.20~4.00m					
	4.00	1.80			2.20~2.70m 礫混入率多い 2.70~3.00m 中砂主体でシルト分含む 3.00~4.00m 粗砂主体の砂礫	3-3	2.75~3.00	2.80	190	
	4.35	0.35	砂	灰白	4.00~4.35m 礫分を含まない 粗砂~中砂	3-4	3.60~3.90	3.80	351	
	5.10	0.75	礫混り砂	灰	4.35~5.10m 粗砂主体で 1~3cmの礫を伴う					
C H3.12 (5.10m)	5		砂	灰	5.10~6.45m					
	6.45	1.35			5.10~6.45m 中砂~細砂主体 6.0m付近から粗砂多く含む	3-5	5.50~5.80	5.70	238	
			砂礫	灰	6.45~9.20m					
	9.20	2.75			6.45~9.20m 粗砂が主体の砂礫 (1~3cm) 礫max 3cm(6.55m) 9.2m付近 礫層	3-6	7.65~7.90	7.85	172	
			砂	灰	9.20~9.80m					
	9.80	0.60			9.20~9.80m 9.3m付近 細砂多く含む 9.5m~ 中砂~粗砂主体	3-7	9.55~9.80	9.60	312	
			礫混り砂	灰、灰白	9.80~11.60m					
	11.60	1.80			9.80~11.60m 中砂~粗砂主体 所々に 1~3cmの礫を伴う 10.00~10.05m, 10.95~11.10m 礫分多い			10.50	222	
			砂礫	灰白	11.60m~12.60m					
	12.60	1.00			11.60m~12.60m 中砂~粗砂主体 1~3cmの礫混入			11.30	369	
		砂混りシルト	茶褐色	12.60~13.00m						
13.00	0.40			12.60~13.00m 茶褐色のシルト 細砂を多く含む	3-8	12.80~13.00	12.80	256		
		砂	灰	13.00~13.40m						
13.40	0.40			13.00~13.40m 細砂主体で若干のシルト含む 含水比大						
		砂礫	灰白、灰	13.40~16.00m						
16.00	2.60			13.40~16.00m 粗砂主体で礫混入 礫max4cm 15m以深 礫混入量多い	3-9	13.75~14.10	13.90	179		
出し平ダム 建設時 河床高 (16.86m)			礫		16.00~18.00m					
	18.00	2.00			16.00~18.00m 2~10cm礫が主体 最大コア長20cm(16.3m地点)			14.30	213	
					本孔完了					

No.3孔 L=18.0m



凡 例

- : 主に礫あるいは砂の箇所
- : 主に粘土,シルトあるいは木片であり、有機物指標が小さい箇所
- : 主に粘土,シルトあるいは木片であり、有機物指標が比較的高い箇所

No.5ボーリング調査結果(柱状図、コア写真)

標尺	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 名	色 調	記 事	試料番号	試料採取深度 (m)	O R P 測定		補 正 O R P 値 (mV)
								測定深度 (m)	補 正 O R P 値 (mV)	
A H19.7 (3.70m)	0.00 ~ 2.40m	2.40	砂	灰 灰白 灰 暗灰	0.00 ~ 1.10m 細砂主体 シルト少量含む 小さな腐植物混入 弱い土臭あり	5-1	0.50 ~ 0.70	0.60	-116	
	1.10 ~ 1.40m 粗砂主体 少量の礫混り(1cm以下)									
	1.40 ~ 2.40m 細砂主体 シルト少量含む 弱い土臭あり				5-2	1.55 ~ 1.95	1.70	239		
	2.40 ~ 4.00m 玉石混り砂礫 1~4cm程度の礫混入 max6cm(3.6m地点)				5-3	3.10 ~ 3.40	3.10	212		
	4.00 ~ 4.70m 砂礫 灰 粗砂主体で 1~3cmの礫混入	4.70 ~ 6.00m 玉石混り砂礫 灰 1~3cm程度の礫を多く含む	5-4	5.30 ~ 5.70	5.50	319				
	6.00 ~ 6.50m 砂礫 灰 中砂 ~ 粗砂主体 6.2~6.5m礫量多い(1~2cm)	6.50 ~ 6.80m 礫 灰白 3~7cmの礫	6.80 ~ 7.65m 砂礫 灰 粗砂主体 1~3cmの礫を含む	5-5	7.10 ~ 7.50	7.30	333			
	7.65 ~ 9.50m 玉石混り砂礫 灰 1~4cmの礫を多く含む max7cm(8.0m地点)	9.50 ~ 9.90m 中砂主体	9.90 ~ 10.45m シルト混り砂 暗灰 細砂主体でシルト混り 9.9m地点小枝等腐植物混入	5-7	10.05 ~ 10.30	10.10	183			
	10.45 ~ 10.90m 砂 灰 中砂主体 10.6m地点小枝等腐植物混入	10.90 ~ 13.35m 砂礫 灰 中砂 ~ 粗砂主体 1~4cmの礫を全体に伴う	13.35 ~ 16.00m 砂 灰 細砂主体 14.2mに 5cmのやや腐食した木片あり 15.5~15.7m間 小枝	5-8	11.10 ~ 11.35	11.20	341			
	16.00 ~ 19.00m シルト混り砂 暗灰 ~ 茶褐色 全体に小さな木片, 小枝等の腐植物を所々に少量伴う 腐敗臭はない 含水比 中 ~ 小	19.00 ~ 21.90m 砂 灰 細砂主体 含水比 大	21.90 ~ 22.20m 砂礫 灰 粗砂主体 1~2cmの礫を含む	5-10	16.10 ~ 16.30	16.20	-375			
	22.20 ~ 23.20m 礫 2~5cmの礫主体(max 14cm) 円礫が多く見られる	23.20 ~ 25.00m	25.00 ~ 25.00m	5-11	18.05 ~ 18.35	18.20	217			
			5-12	19.45 ~ 19.75	19.60	84				
					20.20	-9				

No.5孔 L=23.2m



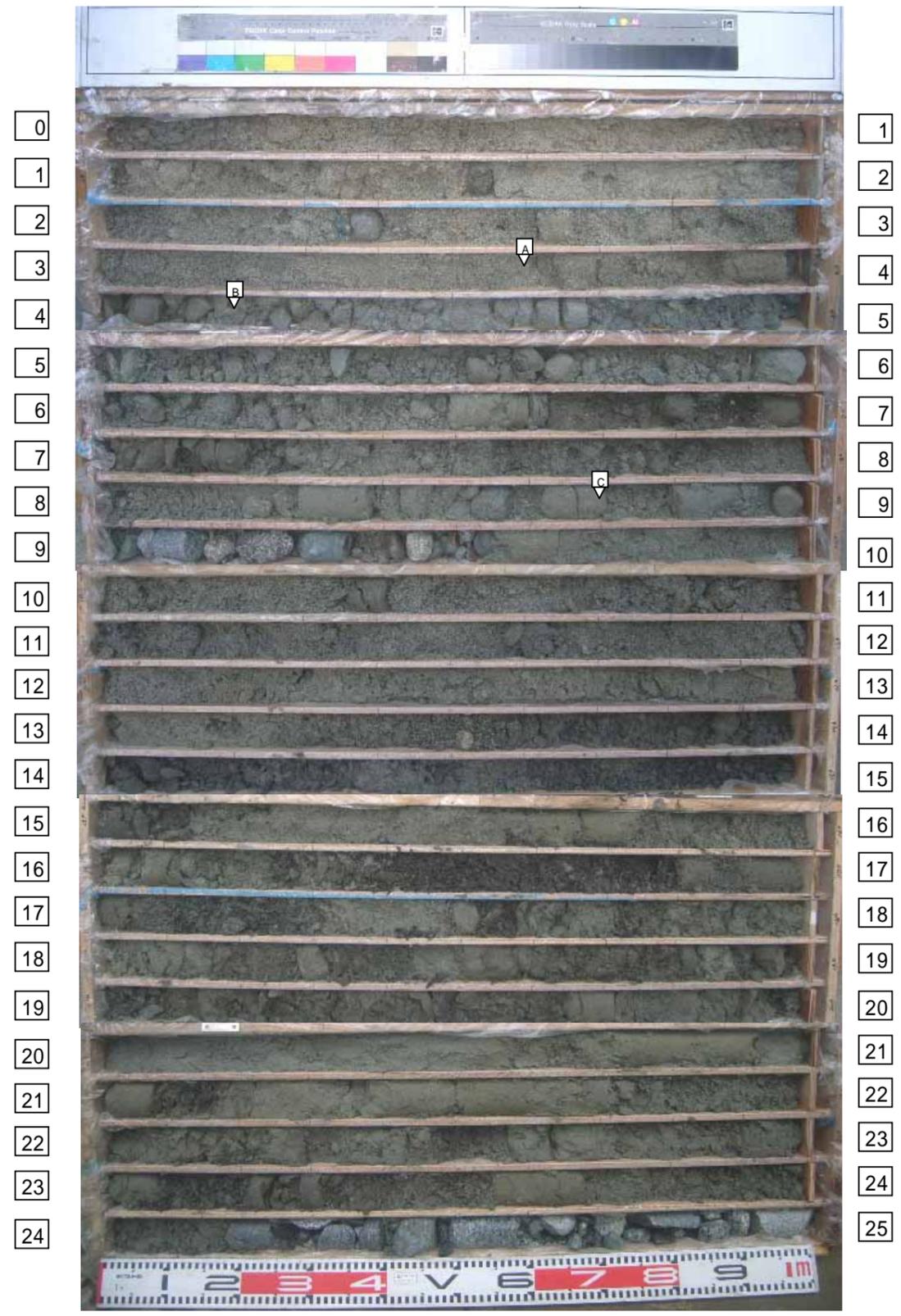
凡 例

- : 主に礫あるいは砂の箇所
- : 主に粘土, シルトあるいは木片であり, 有機物指標が小さい箇所
- : 主に粘土, シルトあるいは木片であり, 有機物指標が比較的高い箇所

No.6ボーリング調査結果(柱状図、コア写真)

標高 尺	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 名	色 調	記 事	試 料 番 号	試 料 採 取 深 度 (m)	O R P 測 定		補 正 O R P 値 (mV)
								測 定 深 度 (m)	補 正 値 (mV)	
0			砂	暗灰	0.00~4.00m 0.00~0.20m 細砂~シルト 0.20~4.00m 中砂~粗砂 1.5mに木片混入 3cm 2.3~2.4m 1~3cm礫混入	6-1	0.70~1.10	0.90	349	●
				灰						
A H19.7 (3.60m) B 6.12 (4.20m)	4.00	4.00	砂	灰白	4.00~6.00m 礫(1~3cm)混入率多い max 6cm(6.0m地点) 砂は粗砂	6-2	3.10~3.40	3.20	-27	●
				灰						
5	6.60	2.60	砂礫	灰	6.60~7.25m 礫(1~3cm)混入率多い max 6cm(6.0m地点) 砂は粗砂	6-3	5.10~5.40	5.20	313	●
				砂						
C H3.12 (8.70m)	7.25	0.65	砂混りシルト	暗褐色	7.25~8.20m 中砂主体 7.6m腐植物(小枝等)混入	6-4	6.75~7.05	6.90	-336	
				灰						
8	8.20	0.95	砂	灰白	8.20~9.10m 粗砂主体 礫混入量少ない(1~4cm円礫)	6-5	7.80~8.15	7.90	234	●
				灰						
9	9.10	0.90	砂礫	灰	9.10~9.55m 花崗岩の転石 1~5cm亜角礫~円礫 max 7cm	6-6	10.05~10.30	10.10	362	●
				砂						
10	9.55	0.45	砂	灰	9.55~13.9m 9.55~12.2m 中砂~粗砂 12.2~13.4m 中砂~細砂 13.4~13.6m 粗砂(2~3cmの円礫あり) 13.6~13.9m 中砂 木炭微臭あり	6-7	12.70~12.95	12.80	389	●
				灰						
13	13.90	4.35	シルト混り砂	暗灰~褐色	13.90~14.30m 細砂~中砂 褐色のシルト混り 木炭微臭あり	6-8	14.70~14.95	14.90	370	●
				砂						
14	14.30	0.40	砂	灰	14.30~16.4m 14.3~15.15m 細砂 14.6~15.0m腐植物混入 木炭微臭 15.1m 少量のシルト含む 15.15~16.4m 全体的に均一な細砂 希に腐植物混入	6-9	18.40~18.60	18.50	-58	●
				暗灰						
15	16.40	2.10	木片	黒褐色	16.40~16.80m 腐食した木片(小片状)	6-10	22.40~22.65	22.50	382	●
				灰						
16	16.80	0.40	砂	灰	16.80~18.20m 細砂主体 17.1~17.3m, 17.5~17.6m 腐植物の混入多い	6-10	22.40~22.65	22.50	382	●
				暗灰						
18	18.20	1.40	シルト混り砂	淡褐色	18.20~19.65m 細砂主体で褐色のシルト含む 所々に腐植物混入	6-9	18.40~18.60	18.50	-58	●
				砂						
19	19.65	1.45	砂	灰	19.65~24.15m 19.65~22.00m 中砂~細砂 21.1m腐植物混入 22.00~24.15m 細砂 23.1~23.50m 腐植物混入多い 少量のシルト含む 23.5~24.15m 所々に腐植物混入	6-10	22.40~22.65	22.50	382	●
				砂						
20	24.15	4.50	砂	灰	24.15~25.00m 花崗岩等の玉石(1~10cm) 円礫多い	6-10	22.40~22.65	22.50	382	●
				砂						
25	25.00	0.85	礫		本孔完了					

No.6孔 L=25.0m



凡 例

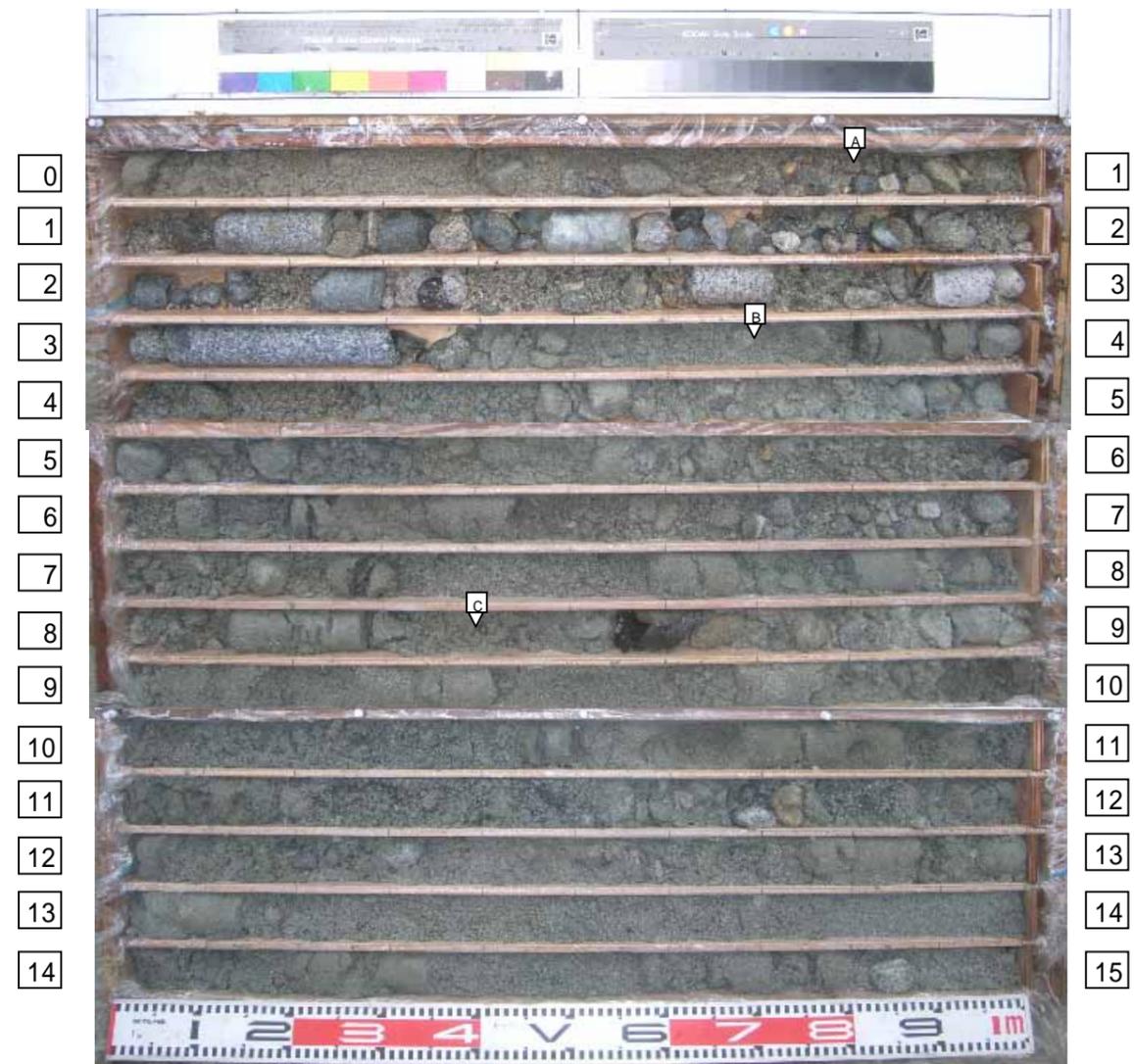
- : 主に礫あるいは砂の箇所
- : 主に粘土、シルトあるいは木片であり、有機物指標が小さい箇所
- △ : 主に粘土、シルトあるいは木片であり、有機物指標が比較的高い箇所

出し平ダム
建設時
河床高
(23.72m)

No.7ボーリング調査結果(柱状図、コア写真)

標尺	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 名	色 調	記 事	試 料 番 号	試 料 採 取 深 度 (m)	O R P 測 定		補 正 O R P 値 (mV) (—●—)
								測 定 深 度 (m)	補 正 O R P 値 (mV)	
A H19.7 (0.80m)	0.40	0.40	砂	灰	0.00~0.40m 細砂~中砂					
			玉石混り砂礫	灰白	0.40~3.40m 礫多く、送水掘りのため砂の採取率悪い 砂は粗砂で 1~5cmの礫を含む 所々に玉石(5cm~25cm)混入	7-1	0.60~0.90	0.80	513	
B H6.12 (3.70m)	3.40	3.00	礫混り砂	灰	3.40~4.40m 砂は中砂~粗砂 2~4cmの礫が所々に混入	7-2	4.05~4.35	4.20	372	●
	4.40	1.00	砂礫	灰	4.40~9.05m 全体に粗砂主体 1~4cmの礫を多く含む 6.20~6.45m 細砂主体 7.30~7.60m 礫量少ない 8.60m 木片混入(8cm) 8.65~9.05m 3~5cmの玉石混り	7-3	5.05~5.35	5.10	218	●
C H3.12 (8.40m)			砂	灰	9.05~9.60m 中砂主体	7-4	6.45~6.70	6.60	349	●
	9.05	4.65	砂	灰	9.05~9.60m 中砂主体			7.50	358	●
	9.60	0.55	砂	灰	9.60~10.50m 中砂~細砂 1~2cmの礫混り	7-5	8.25~8.55	8.40	387	●
	10.50	0.90	礫混り砂	灰褐色	9.90~10.00m シルト混り	7-6	9.10~9.30	9.20	363	●
	11.15	0.65	砂	灰	10.50~11.15m 細砂主体	7-7	10.50~10.75	10.60	394	●
10	11.15	1.15	礫混り砂	灰白	11.15~12.30m 1~3cmの礫混り	7-8	11.20~11.45	11.30	182	●
	12.30	1.15	砂	灰白	11.15~11.80m 粗砂主体 11.80~12.30m 細砂主体					
			砂	灰白	12.30~15.00m 細砂~中砂 希に 2~3cmの礫混入 腐植物等の混入はない	7-9	13.20~13.50	13.30	394	●
15	15.00	2.70					14.50	433	●	
本 孔 完 了										

No.7孔 L=15.0m



凡 例

- : 主に礫あるいは砂の箇所
- : 主に粘土、シルトあるいは木片であり、有機物指標が小さい箇所
- △ : 主に粘土、シルトあるいは木片であり、有機物指標が比較的高い箇所

出し平ダム建設時河床高(25.49m)

サンプリング試料分析結果一覧表

(備考) 赤点線: H6.12河床高さ

:主に礫あるいは砂の箇所

:主に粘土,シルトあるいは木片であり、有機物指標が小さい箇所

:主に粘土,シルトあるいは木片であり、有機物指標が比較的高い箇所

測線 No.	試料番号	深度 (m)	土質	性状	腐敗臭	サンプリング試料分析結果													
						外観		臭気	臭気強度	pH	COD (mg/g)	強熱減量 (%)	T-N (mg/g)	T-P (mg/g)	TOC (mg/g)	ORP (mv)	硫化物 (mg/g)	二価鉄 (mg/kg)	粒度分布 50%粒径 (mm)
						粒度組成	内部泥色												
1	1	0.90 ~ 1.30	粘土混じりシルト	シルト-粘土	あり	細粒分質砂	5Y4/2	腐敗臭	2	6.8	41	7.8	1.91	1.21	22	111	0.05	2300	0.084
	2	2.35 ~ 2.70	砂	中砂 全体的にシルト		細粒分まじり砂	7.5Y5/1	なし	0	7.3	1	0.5	0.04	0.35	2.0	168	< 0.01	82	0.390
	3	3.85 ~ 4.25	砂礫	粗砂主体、礫多い		細粒分まじり砂質礫	10Y5/1	なし	0	7.6	< 1	0.6	0.02	0.46	1.0	185	< 0.01	37	2.524
	4	5.00 ~ 5.25	シルト混じり粘土	シルト-粘土	あり	砂質細粒土	2.5Y3/2	腐敗臭	1	6.8	45	7.9	2.08	1.15	23	148	0.11	150	0.059
	5	7.65 ~ 8.10	砂	細砂主体		砂	10Y4/1	なし	0	7.4	< 1	0.5	0.01	0.28	< 1.0	-28	< 0.01	25	0.517
	6	10.90 ~ 11.50	砂	細砂主体		砂	10Y4/1	なし	0	7.1	< 1	0.5	0.01	0.31	< 1.0	370	< 0.01	29	0.261
	7	12.30 ~ 12.60	木片	やや腐食、細砂含む		細粒分まじり砂	10Y3/1	朽木臭	1	6.8	19	4.8	0.30	0.32	12	322	0.06	140	0.208
	8	15.10 ~ 15.40	シルト混じり粘土	粘土、希に腐食物	あり	砂質細粒土	5Y4/2	腐敗臭	2	6.8	21	4.2	0.87	1.13	13	168	0.05	160	0.066
3	1	0.70 ~ 1.00	砂混じりシルト	シルト-砂		砂質細粒土	7.5Y4/2	土臭	1	6.9	12	2.2	0.35	0.92	10	114	0.06	920	0.051
	2	1.60 ~ 2.00	砂	中砂主体		細粒分まじり砂	10Y5/1	なし	0	7.3	1	0.7	0.05	0.32	2.0	338	< 0.01	30	0.439
	3	2.75 ~ 3.00	砂礫	中砂主体		細粒分質砂	10Y4/1	なし	0	7.3	4	1.1	0.10	0.45	3.0	190	0.01	93	0.161
	4	3.60 ~ 3.90	砂礫	粗砂主体		細粒分まじり砂質礫	10Y4/1	なし	0	7.6	< 1	0.5	0.01	0.35	1.0	351	< 0.01	56	5.975
	5	5.50 ~ 5.80	砂	中砂-細砂		細粒分まじり砂	7.5Y5/1	なし	0	7.2	< 1	0.6	0.02	0.31	1.0	238	< 0.01	64	0.252
	6	7.65 ~ 7.90	砂礫	粗砂主体		砂質礫	10Y4/1	なし	0	7.1	< 1	0.4	0.01	0.28	< 1.0	172	< 0.01	48	15.173
	7	9.55 ~ 9.80	砂	細砂		礫質砂	10Y5/1	なし	0	7.6	< 1	0.4	0.01	0.24	< 1.0	312	< 0.01	55	1.008
	8	12.80 ~ 13.00	砂混じりシルト	シルト主体、細砂含む		細粒分質砂	7.5Y4/2	なし	0	7.0	21	2.7	0.63	0.63	12	256	0.06	180	0.081
	9	13.75 ~ 14.10	砂礫	粗砂主体		砂質礫	10Y4/1	なし	0	7.6	< 1	0.6	0.02	0.40	1.0	179	< 0.01	110	8.473
5	1	0.50 ~ 0.70	砂	細砂主体、腐植物混入		細粒分質砂	5Y5/1	土臭	1	7.6	< 1	0.7	0.01	0.36	1.0	-116	< 0.01	89	0.184
	2	1.55 ~ 1.95	砂	細砂主体、シルト含む		細粒分質砂	7.5Y4/1	土臭	1	7.3	4	1.5	0.07	0.44	2.0	239	0.03	330	0.159
	3	3.10 ~ 3.40	玉石混じり砂礫	礫max 6cm		細粒分まじり砂質礫	10Y5/1	なし	0	7.7	< 1	0.6	< 0.01	0.44	< 1.0	212	< 0.01	99	2.972
	4	5.30 ~ 5.70	玉石混じり砂礫	1~3cmの礫		砂質礫	7.5Y5/1	なし	0	7.8	< 1	0.4	< 0.01	0.36	< 1.0	319	< 0.01	66	12.671
	5	7.10 ~ 7.50	砂礫	粗砂主体		砂質礫	10Y5/1	なし	0	7.5	< 1	0.4	< 0.01	0.31	< 1.0	333	< 0.01	69	9.127
	6	8.85 ~ 9.25	玉石混じり砂礫	礫max 7cm		砂質礫	10Y5/1	なし	0	7.7	< 1	0.4	< 0.01	0.33	< 1.0	350	< 0.01	61	15.014
	7	10.05 ~ 10.30	シルト混じり砂	細砂主体、腐植物混入		細粒分質砂	5Y4/1	なし	0	7.0	14	3.6	0.74	0.85	12	183	0.03	550	0.084
	8	11.10 ~ 11.35	砂礫	中砂-粗砂		砂質礫	7.5Y5/1	なし	0	7.0	< 1	0.7	0.01	0.31	1.0	341	< 0.01	34	1.760
	9	13.75 ~ 14.00	砂	細砂主体		砂	10Y5/1	なし	0	7.1	1	0.6	0.01	0.37	1.0	356	< 0.01	74	0.210
	10	16.10 ~ 16.30	シルト混じり砂	小さな木片、小枝等あり		細粒分質砂	7.5Y4/1	なし	0	7.2	7	1.1	0.23	0.43	4.0	-375	0.03	880	0.126
	11	18.05 ~ 18.35	シルト混じり砂	含水比 中~小		細粒分質砂	7.5Y4/1	なし	0	6.9	14	2.2	0.45	0.68	12	217	0.05	620	0.080
	12	19.45 ~ 19.75	砂	細砂主体、含水比大		細粒分質砂	7.5Y5/1	なし	0	7.4	3	0.8	0.09	0.54	2.0	84	0.01	360	0.118
6	1	0.70 ~ 1.10	砂	中砂-粗砂主体		砂	10Y6/1	なし	0	7.4	< 1	0.4	0.01	0.30	< 1.0	349	0.01	26	0.376
	2	3.10 ~ 3.40	砂	中砂-粗砂主体		砂	10Y5/1	なし	0	7.5	< 1	0.4	0.01	0.27	< 1.0	-27	0.01	82	0.662
	3	5.10 ~ 5.40	砂礫	礫混入量多い、砂は粗砂		砂質礫	7.5Y5/1	なし	0	7.8	< 1	0.5	0.01	0.38	< 1.0	313	< 0.01	58	6.237
	4	6.75 ~ 7.05	砂混じりシルト	シルト主体、細砂含む		細粒分質砂	5Y3/2	なし	0	6.7	8	1.6	0.27	0.67	4.0	-336	0.02	750	0.105
	5	7.80 ~ 8.15	砂	中砂主体		礫質砂	7.5Y4/1	なし	0	7.2	2	1.6	0.02	0.32	4.0	234	< 0.01	140	0.616
	6	10.05 ~ 10.30	砂	中砂-粗砂		礫まじり砂	10Y5/1	なし	0	7.7	< 1	0.6	< 0.01	0.45	< 1.0	362	< 0.01	180	0.689
	7	12.70 ~ 12.95	砂	中砂-細砂		細粒分まじり砂	10Y6/2	なし	0	7.8	< 1	0.5	< 0.01	0.23	< 1.0	389	< 0.01	76	0.335
	8	14.70 ~ 14.95	砂	細砂-中砂、腐植物混入		細粒分まじり砂	10Y4/1	木炭臭	1	7.2	12	2.6	0.25	0.34	13	370	0.03	280	0.174
	9	18.40 ~ 18.60	シルト混じり砂	細砂主体、シルト含む、腐植物		細粒分質砂	7.5Y3/2	なし	0	7.3	6	2.5	0.07	0.27	6.0	-58	0.02	690	0.102
	10	22.40 ~ 22.65	砂	細砂		細粒分質砂	7.5Y5/1	なし	0	7.2	4	1.6	0.07	0.43	5.0	382	< 0.01	270	0.137
7	1	0.60 ~ 0.90	玉石混じり砂礫	砂は粗砂、玉石混入		砂質礫	10Y6/1	なし	0	7.2	< 1	0.7	0.01	0.39	1.0	513	< 0.01	1	9.251
	2	4.05 ~ 4.35	レキ混じり砂	中砂-粗砂		礫質砂	10Y5/1	なし	0	7.7	< 1	0.5	< 0.01	0.36	< 1.0	372	0.01	80	1.763
	3	5.05 ~ 5.35	砂礫	粗砂主体		砂まじり礫	10Y5/1	なし	0	7.4	< 1	0.5	< 0.01	0.52	< 1.0	218	0.01	82	13.991
	4	6.45 ~ 6.70	砂礫	粗砂主体		砂質礫	10Y5/1	なし	0	7.8	1	0.5	< 0.01	0.42	< 1.0	349	0.01	330	13.216
	5	8.25 ~ 8.55	砂	粗砂主体		細粒分まじり礫質砂	10Y5/1	なし	0	7.8	< 1	0.6	0.01	0.32	< 1.0	387	0.01	110	0.810
	6	9.10 ~ 9.30	砂	中砂主体		礫まじり砂	7.5Y5/1	なし	0	7.4	< 1	0.6	0.02	0.38	< 1.0	363	0.02	92	0.550
	7	10.50 ~ 10.75	砂	細砂主体		細粒分まじり砂	10Y5/1	なし	0	7.1	1	0.7	0.04	0.43	< 1.0	394	0.01	120	0.306
	8	11.20 ~ 11.45	レキ混じり砂	レキ混じり、粗砂-細砂		砂質礫	10Y6/1	なし	0	7.8	< 1	0.5	< 0.01	0.36	< 1.0	182	< 0.01	140	1.884
	9	13.20 ~ 13.50	砂	細砂-中砂		礫質砂	10Y5/1	なし	0	7.7	< 1	0.5	< 0.01	0.28	< 1.0	394	< 0.01	52	0.616

臭気強度について
 <6段階臭気強度表示法>
 0:無臭
 1:やっと感知できるにおい(検知閾値濃度)
 2:何のにおいであるかが分かる弱いにおい(認知閾値濃度)
 3:楽に感知できるにおい
 4:強いにおい
 5:強烈なおい

「臭気官能試験法 - 改訂版 -」 岩崎 好陽 著 より抜粋

以上の臭気強度区分に基づいて有資格者(臭気判定士)が、個々の試料の臭気強度を判定している。

(参考)表層採泥分析結果一覧表

調査地点: 出し平ダム湖No.1測線

	採取日時	水深 (m)	気温 ()	泥温 (°C)	外観		臭気	臭気強度	pH	COD (mg/g)	強熱減量 (%)	T-N (mg/g)	T-P (mg/g)	TOC (mg/g)	ORP (mv)	硫化物 (mg/g)	二価鉄 (mg/kg)	粒度分布 50%粒径 (mm)
					(目視粒度組成)	(内部泥色)												
1	11/27 10:18	28.8	6.8	7.6	砂まじり細粒土	2.5Y5/4	微臭	1	7.1	10	2.7	0.39	0.98	8.0	163	0.03	2300	0.039
左岸	12/07 10:33	29.4	5.5	7.8	砂まじり細粒土	5Y5/6	微臭	1	7.2	9	2.2	0.40	0.93	7.0	95	0.02	1400	0.040
右岸	12/07 10:45	29.4	5.5	7.8	砂質細粒土	5Y5/6	微臭	1	7.1	20	4.0	0.80	0.97	12	89	0.03	1700	0.050

調査地点: 出し平ダム湖No.3測線

	採取日時	水深 (m)	気温 ()	泥温 (°C)	外観		臭気	臭気強度	pH	COD (mg/g)	強熱減量 (%)	T-N (mg/g)	T-P (mg/g)	TOC (mg/g)	ORP (mv)	硫化物 (mg/g)	二価鉄 (mg/kg)	粒度分布 50%粒径 (mm)
					(目視粒度組成)	(内部泥色)												
3	12/07 10:05	23.6	5.4	7.6	砂質細粒土	5Y5/6	微臭	1	7.1	9	2.1	0.36	0.84	8.0	95	0.03	770	0.049
左岸	12/07 9:50	22.4	5.4	7.6	砂質細粒土	5Y4/4	微臭	1	7.1	12	3.1	0.60	0.97	10	95	0.03	1300	0.055
右岸	12/07 10:17	24.1	5.4	7.6	砂質細粒土	5Y5/6	微臭	1	7.2	8	2.0	0.36	0.90	9.0	82	0.03	1000	0.049

調査地点: 出し平ダム湖No.5測線

	採取日時	水深 (m)	気温 ()	泥温 (°C)	外観		臭気	臭気強度	pH	COD (mg/g)	強熱減量 (%)	T-N (mg/g)	T-P (mg/g)	TOC (mg/g)	ORP (mv)	硫化物 (mg/g)	二価鉄 (mg/kg)	粒度分布 50%粒径 (mm)
					(目視粒度組成)	(内部泥色)												
5	12/19 10:18	14.2	5.1	5.0	細粒分まじり砂	7.5Y4/2	なし	0	7.1	3	1.4	0.13	0.44	6.0	397	0.02	110	0.223
左岸	12/19 9:52	14.2	3.0	4.5	細粒分まじり砂	7.5Y4/2	なし	0	7.1	1	1.0	0.05	0.40	3.0	375	0.01	160	0.125
右岸	12/19 10:40	13.3	5.6	5.3	礫質砂	7.5Y4/2	なし	0	7.3	<1	0.9	0.06	0.34	<1.0	407	<0.01	20	1.107

調査地点: 出し平ダム湖No.6測線

	採取日時	水深 (m)	気温 ()	泥温 (°C)	外観		臭気	臭気強度	pH	COD (mg/g)	強熱減量 (%)	T-N (mg/g)	T-P (mg/g)	TOC (mg/g)	ORP (mv)	硫化物 (mg/g)	二価鉄 (mg/kg)	粒度分布 50%粒径 (mm)
					(目視粒度組成)	(内部泥色)												
6	01/14 16:00	11.5	0.0	1.9	細粒分質砂	7.5Y5/2	なし	0	7.3	4	1.9	0.12	0.52	5.0	303	0.01	63	0.139
左岸	01/15 9:30	11.9	-2.0	0.7	細粒分礫まじり砂	7.5Y5/1	なし	0	7.3	2	0.4	0.05	0.42	<1.0	408	<0.01	9	0.175
右岸	01/15 11:00	11.7	-1.0	1.8	細粒分まじり砂	7.5Y5/1	なし	0	7.1	5	0.7	0.16	0.45	<1.0	413	0.01	32	0.148

調査地点: 出し平ダム湖No.7測線

	採取日時	水深 (m)	気温 ()	泥温 (°C)	外観		臭気	臭気強度	pH	COD (mg/g)	強熱減量 (%)	T-N (mg/g)	T-P (mg/g)	TOC (mg/g)	ORP (mv)	硫化物 (mg/g)	二価鉄 (mg/kg)	粒度分布 50%粒径 (mm)
					(目視粒度組成)	(内部泥色)												
7	01/29 13:50	7.9	2.0	2.2	礫まじり砂	7.5Y6/2	なし	0	7.1	<1	0.8	0.06	0.45	<1.0	477	<0.01	6	0.199
左岸	01/30 9:00	8.1	3.0	2.3	砂	7.5Y5/1	なし	0	7.2	2	1.2	0.08	0.41	2.0	385	0.01	43	0.176
右岸	01/30 9:30	7.0	3.0	4.3	細粒分質砂	7.5Y5/2	なし	0	7.3	2	1.1	0.12	0.83	2.0	370	<0.01	58	0.089

ボーリング調査結果の総括

(1) 各測線のボーリング調査結果概要

No. 1	<ul style="list-style-type: none"> ・表層(深度 0.00~2.00m)は粘土混りシルトの層であり、有機物(COD、強熱減量、TOC、T-N、T-P)指標の値が高い。 (注釈) 深度 0.00~2.00m の層は、H19 年 7 月測量結果より上方。 ・深度 4.85~5.55m の層においてシルト混り粘土の層があり、表層(深度 0.00~2.00m)と同程度の有機物指標の値である。 (注釈) 深度 4.85~5.55m の層は、H6.12 河床(深度 3.83m)よりやや下方。 ・上記の層以外では、深度 12.20m まで砂または砂礫層である。 ・深度 12.20~14.40m の範囲において、複数の木片を含む層が確認された。 (注釈) 深度 12.20~14.40m の層は、排砂ゲートの敷高より 5m 程度下方。 ・ORP、硫化物等の分析結果を見る限り、一部(深度 7.80m) ORP の値がマイナス (ORP: -28) を示すものの、還元傾向を示す分析結果は見られない。
No. 3	<ul style="list-style-type: none"> ・表層(深度 0.00~1.20m)は砂混りシルトの層であり、有機物(COD、強熱減量、TOC、T-N、T-P)指標の値がやや高い。 ・深度 13.00~13.40m の層において砂混りシルト層があり、表層(深度 0.00~1.20m)と同程度の有機物指標の値を示すものの、表層より深い層では、有機物指標の値は低い。 (注釈) 深度 13.00~13.40m の層は、H6.12 河床(深度 3.50m)より約 10m 下方。 ・ORP、硫化物等の分析結果を見る限り、還元傾向を示す分析結果は見られない。
No. 5	<ul style="list-style-type: none"> ・表層から深度 9.90m までは砂または砂礫の層であり、有機物指標の値は低い。 (注釈) H6.12 河床は深度 9.00m。 ・深度 9.90~10.45m 及び 16.00~19.00m にシルト混り砂の層があり、有機物指標の値がやや高い。 ・深度 0.50~0.70m 及び深度 16.10~16.30m の範囲で、一部 ORP が還元傾向を示すものの、その他の層で還元傾向を示す分析結果は見られない。
No. 6	<ul style="list-style-type: none"> ・表層から深度 6.60m までは砂または砂礫の層であり、有機物指標の値は低い。 (注釈) H6.12 河床は深度 4.20m。 ・深度 6.60~7.25m 及び 18.2~19.65m に砂混りシルト及びシルト混り砂の層があり、有機物指標の値がやや高い。 ・深度 3.10~3.40m、深度 6.75~7.05m 及び深度 18.40~18.60m の範囲で、一部 ORP が還元傾向を示すものの、その他の層で還元傾向を示す分析結果は見られない。
No. 7	<ul style="list-style-type: none"> ・表層から深度 15.00m までは砂または砂礫の層であり、有機物指標の値は低い。 (注釈) H6.12 河床は深度 3.70m。 ・ORP、硫化物等の分析結果を見る限り、還元傾向を示す分析結果は見られない。

(2) 全体総括

元河床まで実施した(No.7 測線除く)今回のボーリング調査結果によると、一部シルト、粘土、木片、腐植物等を含む層が見られるものの、ほとんどが砂または砂礫の層である。

砂または砂礫の層においては、有機物指標の値は相対的に低く、シルト、粘土、木片、腐植物等を含む層においては、有機物指標の値は相対的に高くなっている。

【H6.12 河床高より上方と下方の層について】

H6.12 河床高の下方においても砂また砂礫の層が多く、H6.12 河床高より上方に堆積している土砂と比較して、性状に大きな違いは見受けられない。

また、H6.12 河床高の上方、下方に限らず、地点によってはシルトや粘土他を含む層があり、これらの層における有機物指標の値は相対的に高い。しかし、その値は No.1 地点の H19 年 7 月(排砂後)以降に堆積した表層(0.00~2.00m)の結果と同程度またはそれ以下である。